

新しい総合計画の策定に向けて～町民と行政の協働で描く ABIRA の未来

第 2 次安平町総合計画（案）に係る町民説明会を開催します

広報笑顔（スマイル）1月号でご案内をしていますが、次の日程で第2次安平町総合計画（案）に係る町民説明会を開催しますので、ご都合の良い会場へお越しください。

問合せ 企画財政課企画グループ☎②2751

月日・時間	会場
2月 10 日(金) 18 時 30 分～	追分公民館 中ホール
2月 14 日(火) 18 時 30 分～	市民センター 集会室
2月 15 日(水) 18 時 30 分～	遠浅公民館 研修室
2月 16 日(木) 18 時 30 分～	安平公民館 大集会室



町では、平成28年度をもって終了する現在の総合計画にかわる新しい総合計画の策定に向けて、安平町未来創生委員会、あびら夢・未来100人市民フォーラム、まちづくり市民アンケート、各種団体に対するヒアリング、市民まちづくり会議などを通じ、多くの市民の皆さんに参画をいたしました。

多くのご意見をもとに計画の策定作業を進めてきましたが、最終的な市民参画としてこの新しい総合計画（案）に掲げる将来像や主な施策・事業等について、多くの方々から直接ご意見をいただくための説明会です。

◆説明内容～第2次安平町総合計画（案）に掲げる将来像、主な施策や事業について

将来像 (案)	『育てたい　暮らしたい　帰りたい　みんなで未来へ駆けるまち』 多くのご意見をいただき、客観的な分析を行った上で、「安平町の強み」が集中する分野は『子育て・教育分野』であることを確認し、この政策分野を核としたまちづくりに向け、目指す方向性として『将来にわたって子どもの声が地域に響き、若者・子育て世代で賑わうまち』となるよう、将来像を導き出しています。
主な施策と事業の一例	<p>◇子どもが安心して遊び学べる環境づくり</p> <p>子どもの社会性や思考力、創造力など、就学後の生活や学習の基礎となる力を幼児期に育むため、質の高い特色ある保育・教育サービスの提供と利用者ニーズへの迅速な対応を目指した民間法人による「認定こども園」を核とした就学前教育や遊びを通じた教育の実現に向けた取組み、多様な子育て支援サービスの充実を図りながら、安心して子どもを産み、育てられるための環境づくりを目指すもの。</p> <p>その一貫として、追分地区に点在している「子育て支援施設」を集約し、既存施設を活用した「認定こども園・児童福祉複合施設」を整備中であり、平成29年4月からの開園・開始を予定している。</p> <p>◇官民連携による回遊交流ステーション形成事業・道の駅建設など交流拠点の整備</p> <p>安平町全体を一つの観光施設と見立て、資源（魅力）を有機的に結びつけながら人の回遊を促し、そして地域の活性化を図っていく「回遊交流ステーション形成事業」の実現に向け、観光事業の中心を担う観光協会や行政、市民、関係機関が一体となった観光コンテンツの開発による交流人口の拡大を目指すもの。</p> <p>その一貫として、安平町の情報発信基地・回遊交流の拠点として、「(仮称)道の駅あびら」の建設事業を計画している。</p>